

1 育成する力(21世紀型“スキル&倫理観”)

育成する21世紀型“スキル&倫理観”	コミュニケーション能力	問題解決力	思いやり	主体性・積極性
めざす子ども像(21世紀型“スキル&倫理観”を身に付けた児童生徒の姿)	相手の意見を尊重しながら聴き、自分の意見を持ち、伝えることができる。	疑問に思ったことから課題を見つけ、自分で調べたり周りの人と協力したりして解決できる。	相手の気持ちを考えながら、自己表現し、互いの存在や立場を尊重することができる。	仲間とのかかわりの中で自分の役割を自覚し、積極的に活動することができる。

2 授業の現状

- ・板書計画を立てることで、めあて、主発問、まとめが一致する授業づくりができてきた。
- ・児童のつづきや考えを授業に生かし学び合う授業に向けた授業改善が必要である。
- ・児童は自分の考えを出し合っているが、深める授業になっていない。
- ・必要な情報を適切に取り出し、条件に応じて書くことが十分でない。

転換

3 めざす授業の姿

- ・自ら課題を見つけ、互いに関わり合い、共に高め合える授業
- ・自分の考えを相手に伝え合うことで、思考を深めていくことができる授業

4 めざす授業に向けた取組の具体

4月からの取組	8月末の状況	9月からの取組	12月末の状況	1月からの取組	2月末の状況
<ul style="list-style-type: none"> ・主体的な学びについての授業実践を1回以上行い、実践交流する。【主体的な学びについての授業実践 学期に1回】 ・板書計画を立て、教師が教える場面と子どもたちに思考・判断・表現させる場面を、効果的に設計していく。【思考を深める授業づくりのための板書計画を1日1時間以上作成】 	<ul style="list-style-type: none"> ・主体的な学びについての実践交流を夏休みに行った。児童のやりたい活動とつきたい力を合致させることの重要性を再確認した。 ・児童の学びの意欲を大切にする中で、つきたい力をどこで深めるか、効果的に学習を組み立てることができた。【思考を深める授業を意識した板書計画 1日1時間以上達成率 100.0%】 	<ul style="list-style-type: none"> ・主体的な学びについての授業実践を1回以上行い、実践交流する。【主体的な学びについての授業実践 学期に1回】 ・単元計画や板書計画を立て、子どもたちが思考・判断・表現する場面を、効果的に設計していく。【思考を深める授業づくりのための板書計画を1日1時間以上作成】 			

5 取組の結果等

数値は2019年(令和元年)調査等の状況

全国学力・学習状況調査(%)

国語	71.0(+3.0)
算数	68.0(+2.0)

()は県平均との差

児童生徒質問紙調査(%) (肯定的評価)

自分にはよいところがある	87.5
先生はよいところを認めてくれる	91.6
将来の夢や目標を持っている	79.1
人の役に立つ人間になりたい	95.8

体力づくり改善計画【広島県体力・運動能力調査から】

県平均以上項目数	前回目標値に対する結果	重点課題	改善する取組内容・方法
(男子) 32 / 48	重点課題...50m走・立ち幅跳び 目標...県平均値かつ全国平均値以上	50m走 20mシャトルラン	<ul style="list-style-type: none"> ・体育で毎時間行うサーキット運動の中に、重点課題の種目を取り入れる。 ・体育科の授業に、意識的に課題項目を改善する動きを取り入れる。 ・課題種目の再測定を行う。
(女子) 36 / 48	結果...全国平均値以上の学年 50m走(男子50.0% 女子50.0%) 立ち幅跳び(男子50.0% 女子66.7%)		
目標値	<ul style="list-style-type: none"> ・「50m走」を、全学年、県平均値かつ全国平均値以上にする。 ・「20mシャトルラン」を全学年、県平均値かつ全国平均値以上にする。 		

福山100NEN教育アンケート(対象:授業者)(%)

質問項目	当てはまる	当てはまらない
仕事にやりがいを感じている	87.5	12.5
仕事に充実感がある	87.5	12.5

児童生徒アンケート(%) (7)月実施

質問項目	当てはまる	当てはまらない
授業で考えることが面白い	85.1	14.9
自分の考えは、認められている	78.1	21.9

暴力行為発生率・不登校児童出現率(%)

(8)月末現在

暴力行為	0	不登校	0
------	---	-----	---